

小さな町だからこそできる、新しい挑戦

京丹波町移住セミナー

小さな町で小さな起業

小さな町だからこそできる
暮らしや挑戦があります。

京丹波町の魅力や移住サポート、先輩移住者のリアルな体験談をご紹介します。

地方での暮らしや働き方、地域での小さな起業や新しいチャレンジに興味のある方は、ぜひお気軽にご参加ください。

- ✓ 地域での暮らしや小さな起業の事例が聞ける！
- ✓ 地方暮らしのリアルな話が聞ける！
- ✓ 先輩移住者や参加者との交流ができる！



2026年11月21日(土)
13:30～15:30 (受付 13:00～)



ふるさと回帰支援センター東京
セミナールームB(東京交通会館8階)



移住や飲食店や民泊など、移住後に
起業を検討されている方におすすめ！



定員20名(オンライン参加可)



参加無料

当日のプログラム

- 1 京丹波町ってどんな町？
京丹波の特徴などをお伝えします！
- 2 移住相談窓口のサポート体制
京都府内でも指折りのサポート体制！
- 3 先輩移住者による体験談
クロストークでリアルな体験談を！
- 4 グループトーク
移住・起業に関して質問を深掘り！



問い合わせ先

●京丹波町移住相談窓口



080-2451-3214



iju_kyotamba@outlook.jp



@ijusoudann_kyotamba

申込フォーム



主催：京丹波町
京都府南丹広域振興局

共催：京都府移住センター・公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構
ふるさと回帰支援センター・東京2026年ふるさと暮らしセミナー

ゲストスピーカー

京丹波で見つけた暮らしと挑戦

GUEST SPEAKER 01



鈴木 優甫

神奈川県鎌倉出身。ワーキングホリデー3カ国含め、バックパッカーを3度経験し、25カ国に滞在するなかで将来は田舎に暮らすことを意識する。2021年、京丹波町にて林業の地域おこし協力隊に着任し移住。着任から1年後、古民家に住みながら同時に改装もスタート。任期終了後は個人事業主として独立。高所伐採や木工、イベントのデコレーターなどをメインに、田舎暮らしを送っている。

GUEST SPEAKER 02



帷 摩美

兵庫県神戸市出身。グラフィックデザイナー、SEなどを経て、今の自分を形作ったロンドンでのカフェ店長と、箱根のゲストハウスでの住込み勤務を経験し、40歳までに移住し自分の拠点を持つことを決意。JR和知駅前の空き家をリノベーション中。改装中の空き家で、ゲストハウス兼飲食店「わちのわ」をオープン予定。

GUEST SPEAKER 03



堂本 杜和

兵庫県丹波市出身。3年間栃木県茂木町にて地域おこし協力隊に着任。任期終了後、今年から京丹波町にて再び地域おこし協力隊に着任。教育に関わる仕事がしたいと思い、協力隊として高校魅力化コーディネーターという仕事に携わる。実家にもすぐに帰れる距離感でありつつ、全く新しい場所での活動にチャレンジ中。